

令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	特定非営利活動法人みらいいで		
事業名	米坂線復旧応援マルシェ2024		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【県政課題：地域公共交通ネットワークの維持・活性化に資する活動の促進】		
団体の 所在市町村	飯豊町	事業費	503,943円
		うち助成金額	500,000円
事業実施期間	令和6年5月29日～令和6年11月30日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

現在、水害により不通となっているJR米坂線の今泉～小国（山形県内部分）の、早期復旧を後押しすることを目的に、飯豊町、小国町の沿線駅前等を利用してマルシェを実施する。駅前への集客を図ることによって、改めて米坂線の重要性を、町民をはじめとした沿線自治体の住民に認識してもらう。

併せて、マルシェの開催によって、これまで米坂線を利用する機会があまりなかった層の人たちも巻き込みながら、復旧要望の署名およびアンケートを行い、関係者へ住民の意向を伝えるとともに、メディアに広く取り上げてもらうことで、復興事業への理解促進を図る。

駅前の賑わいを再現することで、今後も駅を中心とした町づくりの良さや意義を感じてもらい、米坂線利用者の増大へ繋げていくことを目指す。

（実施内容）

飯豊町内の2駅（萩生駅・手ノ子駅）および小国駅周辺でマルシェを実施。農畜産物や飲食、キッチンカーなど12店舗を出店。

マルシェ入口に復興署名活動およびアンケートを行うブースを設置し、来場者には署名・回答してもらった。この署名は後日、飯豊町等の行政機関を通じてJR東日本等に関係機関を通じて提出した。

マルシェ内で「米坂線復旧応援ライブ」を開催し、飯豊町の歌手あべあいこさんに、「汽車は走る（米坂線復興を願う歌）」ほかを披露していただき、会場内を盛り上げた。また、町内ダンスサークルのほか、風とたんぽぽ等の米坂線復旧に向けた活動を行うアーティストの講演によって会場の一体感を創出し、「米坂線サポーター」になってもらうよう誘導した。

会場には米坂線のイラストおよび、米坂線の担ってきた役割についての展示会を開催し、併せてのぼりや横断幕等を掲げ、復旧への機運醸成を図った。

○米坂線復旧応援マルシェ in 萩生（未来カフェマルシェ）

日時 8月4日（日）10:30～14:30 場所 萩生駅前（JA山形おきたま飯豊支店駐車場）

内容 マルシェ、ステージ（あべあいこ・風とたんぽぽ・team艶Y A 沙）、米坂線スケッチ展（竹内敏夫）

・来場者数約220人（マルシェ・ライブ含む）

○米坂線復旧応援マルシェ in 手ノ子

日時 9月29日（日）16:00～20:00 場所 飯豊町西部地区公民館駐車場ほか

内容 マルシェ、ステージ（白崎映美・山口岩男、あべあいこ・風とたんぽぽ）

・来場者数 ライブ76人 マルシェ約150人

○米坂線復旧応援マルシェ in 小国

日時 11月9日（土）15:00～17:30 場所 ペレットマン小国

内容 マルシェ、ステージ（あべあいこ・風とたんぽぽ） ・来場者数約60人



事業の成果	駅前の賑わい再現を行うことで、米坂線の復興を望む声がこれほど大きいという事実を見せることによって、復旧後の駅利用者（乗客も含めて）数の増加に期待が持てることを示すことができた。なお、単年度で終わらせることなく、米坂線復旧が実現するまで粘り強く行うことで、沿線自治体の本気度を示すという目標は概ね達成することができた。 数値目標は各会場の入場者数＝３００人、署名・アンケート回答者＝１００人 ※個別の達成状況は上記「事業内容」に記載
今後の展望	単発のイベントに終わらせないようにするため、他の沿線自治体と連携を取りながら、次年度以降も同種のイベントを続けることで、「あきらめない」精神をＪＲや行政へ伝えていきたい。そのために、今回連携した機関・団体と協議のうえ、定期市（マルシェ）実行委員会（または協議会）を組織し、継続的な運営を可能とする母体組織を構築する。



団体概要

団体名 NPO法人みらいいで

代表者 堀江守弘

飯豊町の多様な資源を活用し、広範な住民や周辺地域のまちづくり活動等との連携をはかりながら、飯豊町の振興と発展、住民の福利向上に寄与する活動を行うとともに、国内外に地域の魅力を発信していくことを目的とした団体です。

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業
収支精算書

事業の名称	米坂線復旧応援マルシェ2024
団体名	特性非営利活動法人みらいいで

1 収入の部 (単位:円)

区分	精算額	内容
県補助金	500,000	令和6年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	3,943	
合計	503,943	

2 支出の部 (単位:円)

区分	精算額	内容
謝金	100,000	出演者@50,000×2人
旅費	43,360	交通費2人・宿泊費2人
印刷製本費	84,740	チラシ制作3回、デザイン料
消耗品・材料購入費	4,215	テント重石、発電機用燃料他
通信運搬費	400	
保険料		
使用料	82,000	音響設備、車両、テント、会場使用料
人件費	149,000	スタッフ人件費1h@1,000
(委託費)	37,588	チラシ折込料、運営委託費
(備品購入費)		
(修繕費)		
食費	2,640	宿泊時朝食代
合計	503,943	